

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（５０）」

2. 日時：令和３年１１月４日（木） １６時３５分～１７時３５分

3. 場所：原子力規制庁 １０階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

核燃料施設審査部門

古作企画調査官、菅生主任安全審査官、松田安全審査官、

大塚安全審査専門職、河原崎安全審査専門職

研究炉等審査部門

前田安全規制調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 部長 他１１名

5. 自動文字起こし結果：

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成２７年７月１６日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/0000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）
「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」
<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/dis closure/law/WAS/00000170.html>
- ・ 令和3年10月29日
「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 第二種廃棄物埋設事業許可申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁のスゴウです。それでは平成 27 年 7 月に日本原電株式会社から申請のありました東海廃棄物埋設事業の事業許可申請についてヒアリングを実施したいと思います。
0:00:19	本日
0:00:22	文字起こしをしますので、発言される前に所属と名前をしっかりと仰っていただければと思います。それから不開示情報についても発言した場合には、その当該部門を特定してとび消しを市長おっしゃってください。
0:00:41	出席者の
0:00:44	ご紹介いたします規制庁からは核燃料施設審査部門よりコサクオオツカ、カワラサキ、マツダスゴウが出席しております研究炉等審査部門よりマエダが出席しております。日本原電さんのほうから出席者の紹介をお願いいたします。
0:01:05	はい。原型機です。
0:01:08	創発プロジェクト推進する側からムラカミ武越ノグチコアシ、ホウチンaハママツたのか、ノムラカリゴメ、それから東海からオニザワ、それから搬出ルート計画開発計画値から、
0:01:25	サカガミフジワラです。以上です。
0:01:28	原子力規制庁のスゴウですありがとうございますそれでは内容に入りたいと思います。本日は、次回の審査会合に向けての資料ということで、先週の金曜日にですね、日本原電から、
0:01:43	提出された資料の内容についてヒアリングを行います。
0:01:47	資料につきましてはこちら、我々目を通しておりますので、こちらからコメントを
0:01:55	伝えするという形で基本的には人詰めたいと思います。
0:02:00	そしたらもう早速コメントなんですけれども、
0:02:05	ちょっとこれ 10 月の 5 日ですかね前回あのヒアリングをさせていただいて、そのときに我々からちょっとしたコメント。
0:02:15	がですね。
0:02:17	なんかあまりすいません反映されてないなあというのがちょっと第 1 印象でして、
0:02:23	特に、
0:02:24	これまでの経緯ですとか、今後の論点とか検討課題の対応状況とかをですねまとめたものを
0:02:34	概要として、1 枚ですね、冒頭に入れて説明をするようにっていうことをちょっと申し上げた。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:44	時起こしてありますが、これについて、今回、入ってないんですけども、ここは何か考えればあってこういう状況になってるんでしょうか。
0:03:02	日本原子力発電ムラカミです。これまでの経緯ということで、資料中にこれまでいただいている指摘指摘内容について記載をしております、こちら、
0:03:17	と、そのあと、我々がどういう方針で設計を進めるかという日表明という位置付けで資料を作成しております。
0:03:28	すいません規制庁のスゴウです
0:03:31	ちょっとですね我々がお考えてるのは違くてですねまず
0:03:39	今回の審査会合の目的がこれまでどういう
0:03:48	議論があつてっていう前に、
0:03:50	前々回の多分ヒアリングでもあったと思うんですけど、まずその規則改正があつて、それに基づいて設計変更をする、しているということで、その他審査がほぼほぼとまってたっていうことだと思うんですね。
0:04:07	d等をそういう話とかをまず日前に、
0:04:14	何でこういう状況なのかっていうのを示してもらいたいというのが我々の意図で、
0:04:20	ちょっと指摘ベースで資料作成っていうのはちょっと
0:04:28	全然イメージが違ってですね、あくまでも改正された事業規則、事業許可基準規則に対してどういうふうに適用していく方針なのかっていうのを、
0:04:44	まとめてもらう必要があると思っておりますが、いかがでしょうか。
0:05:04	日本原子力発電ムラカミです。以前のヒアリングで1回はそういう年表みたいなようなものをお示したことがあるかと思しますのでその中から抜粋したような
0:05:19	イメージでしょうか。
0:05:22	ちょっといつのヒアリングだったか覚えているんでしょうか。
0:05:28	規制庁のすごいすいませんなんかちょっと年表とかっていうのをまずちょっと覚えてないんですけども、
0:05:38	そもそも今どういう状況なのかっていうのを、
0:05:43	まずその1枚でまとめて欲しいっていうその表とかではなくて結構だと思うんですけど。
0:05:53	これまで
0:05:55	規則改正も含めて、こういう経緯がありましたということと、
0:05:59	そういうの含めて、あと今後の論点としてこういうのが残ってますっていうことと、
0:06:07	あとはこれまでの審査会合とかで、課題がある点とかについて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:14	これをまとめていく必要がありますっていうようなことを
0:06:18	まず概要として初めに、1枚語ってもらってということを我々は必要かなと思って前回のヒアリングでも、
0:06:28	そういうページをつけてくれっていう話をしたと思ってます。
0:06:40	わけですね。
0:06:48	はい。
0:06:52	いきなりここで詰まってしまうのか。
0:06:55	認識がずれて、
0:07:03	損益真面目来る人。
0:07:25	うん。
0:07:27	はい。
0:07:29	なんかごめんなさい。
0:07:33	ここ。
0:07:34	よろしいですか。規制庁の総日本原子力学会どうぞ。
0:07:39	日本原子力発電ムラカミです。まずスタートが、その規則改正があって、今まで審査がとまってる間。どういった事対応をしてきて、今後こういったアイテムについて、対応していきますというふうな流れ。
0:07:59	ものを1枚つくればいい感じでしょうか。
0:08:05	それでいいですよと思ってる間何をしていたって別にが必要ですか。
0:08:11	今回なんで設計なんですかって言うの。
0:08:14	規制庁のスゴウじゃの。
0:08:16	停まってる間の
0:08:19	何かどういう検討をされてたのかっていうのは別に、
0:08:24	要らないっていうか止まっているかの
0:08:27	何なんですよ。活動状況について、我々、別にそこは興味がないので、
0:08:35	その規則改正があったことによって、どういう事っていうか設計変更しなきゃいけないことがあったっていうことと、
0:08:45	なので今そのす。多分まだ設計変更の途中段階だと思うんで、こういう状況ですということ。
0:08:54	それから
0:08:57	そこを踏まえて論点として何か残ってるかっていうことと、これまでの審査会合でまだ未対応になっているような課題として、こういうのが残ってますっていうことを述べていただければと思います。
0:09:35	面白い

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:38	日本原子力発電ムラカミです。論点として何か残っ何が残っているのか、というあたりについては、この1ポチの後ろになっていく指摘事項だというふうな
0:09:55	イメージでとらえてよろしいでしょうか。
0:10:02	規制庁の手帳コサクでそういう、ごめんなさい。なんかなんのやりとりするのか全然わかんないんですけど。
0:10:09	私我々からこういうふうなことを
0:10:15	が課題だからこういう対応すとなきやいけないうすよっていう指摘をするつもりは全くなくて、
0:10:21	敦賀のほうで委員会の方でも話があったのをご存知だと思うんですけど。
0:10:28	設計をしている事業者として、
0:10:32	どういう対応をとっていてどういうものが課題だと思ってる、どういうふうに進めたいかっていうの説明をしてくれと言っているだけ。
0:10:40	なんですけど、それはその前回のヒアリングでもその前でもお伝えしてるんですけど、なんでご理解いただけないんですかね。
0:10:47	ご理解いただけないんだったら申請取り下げたほうがいいと思うんですけど。
0:10:51	はい。
0:11:39	規制庁コサクですけど変じゃありませんけど、面談でもお話し、
0:11:44	対応にそもそも申請として何が必要なのか、審査会合ヒアリングに対応するためにどういうことが必要なのかっていうのをちゃんと認識をして改めて対応されるということだったと思うんですけど。
0:12:01	その認識を伝えていただかないと。
0:12:06	そもそも夏にですね、そちらが準備ができたのでやって欲しいと言ってヒアリングをした結果、ちゃんとできてなかったという経緯をちゃんと表に出そうというための会合だっていう意味が全く出てこないんですけど。
0:12:21	面談踏まえて、何を考えておられるんですか。
0:12:35	規制庁カワラサキですけど、とりあえず発話聞こえたかどうかだけ最初になんですが今考えてるところですとかそんなでもいいんですけど反応していただかないと思う状態が続いているので、ちょっとそこ配慮いただければと思います。
0:12:50	日本原子力発電ムラカミですね、体制しました。
0:12:54	ちょっと議論中です。
0:12:58	議論する話なんですか。
0:13:01	ファイル即答できないっていうのは事業者としておかしいよう覚えてないとさっき言いました結果を次回のメンテしてます。
0:13:41	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:43	日本原子力発電ムラカミです。現在、当社は新しく変わった、その規則すべての条文に対して適合させるために、前の設計では合わなかったものを新しい設計に見直すという形で設計の変更している、その検討進めているところなんです、
0:14:03	そういった内容を記載すればよろしいのでしょうか。
0:14:13	やっぱりそういう規制庁のスゴウです。先ほどから、
0:14:18	そういう話をしていると認識していますが、
0:14:23	はい。
0:14:27	日本原子力発電ムラカミです。そういうことでした了解しました。
0:14:35	すいません、規制庁の少し
0:14:39	もコサクの話も噴気踏まえてですね、そこは示してもらえればと思うんですけども、
0:14:47	コサクからもありましたけれども、前回、
0:14:50	ちょっと面談で検討
0:14:55	もう審査できる準備が整ったっていう話でしたけれども、実際には検討不足の点があって、
0:15:03	まずは資料作成に注力するっていう話だったと思うので、
0:15:10	そういうこともですね、
0:15:14	審査会合の場で
0:15:16	表明していただくと、そのための審査会合だと思ってますんで。
0:15:22	今後の一番最後のページとかになると思うんですけど。
0:15:27	今後ますます資料策定に注力するっていう話と、どこまで書くかはあれですけども、しっかりとL/Dの日本原燃のL2の審査資料とかですね。
0:15:41	Review丁寧にレビューをしてもらおうっていう話とかもあったと思うんですけども、
0:15:49	そういうことを踏まえて、し、
0:15:52	資料作成っていうのはしっかりやりますっていうことは表明いただければと思いますが、よろしいですか。
0:16:01	はい。
0:16:02	日本原子力発電ムラカミです。シヨップどうかしております。
0:16:08	はい、規制庁のスゴウです。それから今ちょっと最後のページについてちょっと等お話も発しましたけれども、今資料の提出時期として、
0:16:21	条文ごとにいつぐらいに提出しますっていうのがばーっと載ってるんですけども、ちょっと審査会合としては、これ特段こういう情報要らなくてですね。
0:16:35	いつまでに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:38	最初の審査会合をいつまでにしたいかっていう話と、その後、どれぐらいの頻度でしたいのかっていうようなことを
0:16:49	示してもらえればと思います。よろしいですか。
0:16:55	日本原子力発電ムラカミです。了解しました。はい。
0:17:01	コサクです。念のため補足するとですね、資料まずちゃんとつくりますということで、リスタート切るのは、
0:17:12	時精査介護だと2月でしたかねっていうところと、
0:17:17	あとリスタートも肝になる設計のところはまだ年度内作業などで終わってはいないんだけど、方針としてまずは審査会合やって欲しいと。
0:17:32	ということ。
0:17:33	その上で、年度明けたところで年度内で整理をした結果を示していくように行くので。そういうふうに向けた介護を
0:17:45	やって介護したい。
0:17:47	いうそういう大枠お話しいただければと思って。
0:17:50	出ますけど、よろしいですかね。
0:17:53	はい。
0:17:54	日本原子力発電ムラカミです。承知しました。
0:18:01	規制庁のすごいそしたらですね。
0:18:04	どうぞ。
0:18:05	次に目次なんですけれども、
0:18:09	先ほどの頭で1万円を作るっていうことをしてもらえばほんのちょっと目次も変わるだろうとは思ってるんですけれども、
0:18:21	まずはその基準を3回
0:18:27	ごめんなさい。規制庁のすごいすいませんちょっとマイクを
0:18:31	一方もシマされてました。
0:18:34	次に目次Gについてちょっとお話ししますが、
0:18:40	先ほどのその1枚が見本海洋をきちんと作っていただくことで、この目次自体も変わるおのずと変わると。
0:18:50	思いますけれども。
0:18:52	まず基準。
0:18:54	に対して、その変わった基準に対してどういうふうに対応する設計として対応する方針なのかっていうのを、
0:19:02	一つ目。
0:19:04	大きな枠として一つ目にまとめていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:09	二つ目としてその他事項ってことで、これまでの審査での議論に対する対応とかです、そういう形でまとめていただけますでしょうか。
0:19:24	日本原子力発電ムラカミです。
0:19:28	最後に言われたものっていうのは、N2 ポチ告示の今の目次の2ポチのところになりますでしょうか。
0:19:38	規制庁のスゴウです。日報値が全部なのかっていうよりかはわかんないですけど。
0:19:47	例えば水理とかの話も確かに。
0:19:51	議論としてありましたけれども、
0:19:56	例えばその設計基準が変わったことへの対応と基準が変わったことの対応で回っ設計変わってますけど。
0:20:04	その廃止措置開始以後における評価の対象として評価としてそういう水理とかも含めて、そっちで、
0:20:14	体系的な整理をするっていうか説明をされるっていうんであれば、そちらに書いてもらっても構いませんし、
0:20:21	そこはもう1回しっかりと整理した上で作ってもらえればと思いますが、
0:20:33	はい。
0:20:34	日本原子力発電ムラカミです。そういう意味では、規則に対応して変えたところとそうではなく、まだ
0:20:42	会合の場で結論を見てない内容と、そこは分けて書くようにします。
0:20:50	規制庁のすぐ入っよろしくお願いします。
0:20:54	規制庁かベース念のため補足しますと、構成としてはそういう感じですけど、今回の会合で説明いただきたいのは、その対応の内容ではなくて、対応状況なので結論とかではなくてですね、検討している状況とどういうフェーズなんかで、
0:21:14	それが最後の
0:21:17	今後っていうことの説明の中で方針をまず割って、結果は、
0:21:23	地区にっていうふうに繋がると思って、結構会長とじゃ出せよって感じになっちゃうので、方向性という取り組みをしてるかっていうことを主眼にまとめていただければと思います。よろしくお願いします。
0:21:37	日本原子力発電ムラカミです。了解しました。
0:21:42	規制庁のスゴウです。今コサクが言った通りなんであればですけど、その
0:21:50	ちょっと全体的に指摘に対してこうだかっていう、あとは指摘とか、
0:21:57	特に関係なく、こういうものです。こういうふうにつくりますとかっていう、全体的な説明がそうなるんで。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:05	基準に対してどういう設計方針だとか対応方針をとるのかということ、ちょっとそういうのを念頭に置いて作ってもらえればと思います。
0:22:16	なので
0:22:19	特に5ページとかで廃止措置の開始後の評価とかで、
0:22:25	最後ですね評価対象とする期間50年程度となる見込みでありますけれども、
0:22:31	こちらもし、
0:22:33	結果結論なのではこういうことを書くんじゃないで、
0:22:40	許可の解釈になりますけどそれに適用するように、どういう方針で評価をしていくのかっていうところをですね。
0:22:49	語っていただければと思います。よろしいでしょうか。
0:22:56	日本原子力発電ムラカミです。
0:22:59	わかりました。
0:23:03	この今のです。
0:23:04	下のところ、
0:23:11	原子力規制庁の大塚でございます。
0:23:15	3ページの覆土の構造の見直しの関係なんですけれども、確か前回のヒアリングのときに、コサク調査官からも、
0:23:25	今回の設計その諸外国のその処分場のキャップのペット覆土のか、カバーする構造とかそういったものと比較したときに、そのどういう比較既存のその事例とどう比較して今回のこの
0:23:41	構造が遜色がないと判断しているのかってそのこの施設設計にしたのかそのその方針、それを説明してくださいっていうお願いをしたかと思うんですけれども、今回いただいている資料ですと、一番上に箱書きでその基本方針と書いてあって、
0:23:58	で、そこに海外の産業廃棄物処分場や屋内の作業を解決する部分長の性能に比べて遜色のない設計とするって書いてあるんですけれども、
0:24:08	前回も議論になりましたけれども、例えば放射性シートが入ってないとかですね一部簡略化して、
0:24:15	いるものに対して、その他のその対策が何かその特別な対策が打たれてるようには見えないんで、そのどういうその比較検討した結果として遜色のない設計とする方針とし、これで遜色のない設計と
0:24:30	どうなっているのかってそこですね、あの考え方みたいなところをもう少し補強してもらえればと思います。
0:24:40	日本原子力発電ムラカミです。少々お待ちくださいちょっと議論します。
0:25:10	変な会社です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:13	日本原子力発電ムラカミです。今おっしゃった内容っていうのは、さっきの各条文に対する対応状況、こういったフェーズにありますっていう外を語ってくれというのが若干違うように聞こえるのですが、具体的にやっぱその
0:25:33	海外のものと比較した結果この機能はここで持たせるとか、そういった整理をした内容を説明をしてくれというように聞こえたんですが、コサクです。
0:25:44	ナロー懸念懸念というか疑問点はよくわかりましたけど、現状のこの書きぶりだとそういうところが括弧記載が足りないよということなんですけど、この資料をどこまで丸めるかによって、
0:26:00	で、その会合で説明する配置も変わってくると思います。ただですね、そういう意味だと一番上の基本方針自体が、
0:26:09	入口ではなくてまず基準が来ると。
0:26:12	いうことになって、その基準に対してどういう対応をとろうしてるのかと。
0:26:18	いうときに、まず、いつでもこの基本方針になるのかもしれませんが、じゃあこの基本方針を具体的にどういう作業をしているんですかって言うのが、
0:26:28	で、その作業が現状どこまで来てるのか、今後どうするのかって、それに対して親密説明するのかっていうふうに繋がってくると。
0:26:39	いうことになってるのでは少なくとも、先ほど大塚が言ったような海外事例としてどういうところを調べ、どう対応していくのかっていう
0:26:49	方向性は行っていただく必要があるんだろうと思うんですね、その詳細の主要なんかは、今後であっていいということだと思いますのでそういうことを考えてまとめていただければと思います。
0:27:06	日本原子力発電ムラカミ、
0:27:08	神です。規則をスタートとした書き方という意味であれば了解しました、ちょっと整理をし直します。
0:27:20	その全体でオオツカコサクです。よろしくお願いします。それで言うんですね、今はその
0:27:25	50条の見え方ですからの対応ですけど、その下の先ほどスゴウからいった評価の部分についても同じでして、基準がこうでこういう対応をとると。そういったときに、
0:27:43	シナリオとしてどういうふうに考えていくかという考えを整理し、こういう対応をとっていつてるといことになるので、その中に水のこと入るでしょうし、
0:27:56	校舎
0:27:58	能力の関係もあるのかもしれませんが、それが基準対応として新たに考えなきゃいけないことなのか、また別途の話なのかっていうことによって、この場

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で言ってしまうとか、切り分けて後で言うのかっていうのを整理をいただきたいというところです。よろしくお願いします。
0:28:17	日本原子力発電ムラカミです。了解しました。
0:28:24	ちょっと、
0:28:28	設計のほう大丈夫です。
0:28:35	規制庁のスゴウです。それからですね。
0:28:42	前回、津波の話をちょっとして今 7 ページ。
0:28:48	8 ページでまとめたあと 9 ページか含めてまとめてもらってると思うんですけども、
0:28:57	その結局、東海の埋設施設については、
0:29:02	伊藤L2 津波にするってということだと思うんですけども、
0:29:06	ちょっとこの考えを今ちょっと説明してもらってもよろしいですか。
0:29:17	日本原子力発電ムラカミです。
0:29:21	播但に説明をしますと、
0:29:28	基準津波を考えて考えなければいけないのかという問いに対しまして、実際実用炉で求めている要求事項と第二種埋設施設。
0:29:44	で要求されている事項、こちらをまず比較をしております。もともと
0:29:53	議決クラスの設計用ということで設定をされているもの、Cクラスに対しては特段こちらの機能要求はされていないというところがまず 1 点あります。
0:30:06	さらに近隣の施設ということで、試験研究炉の廃棄物の保管施設、JAさんも施設が隣にありますけれども、こちらの許可基準規則の扱いについても比較をして、
0:30:24	その結果、
0:30:29	同等の規模での評価が妥当ではないかというふうに考えています。
0:30:39	ただに
0:30:43	それぞれ適用対象が違うものですが、ええと同じようなものが入っている機器、リスクとしてどの程度かというところの比較をした結果、
0:30:59	JAさんの
0:31:01	廃棄物の保管施設、こちらと同等の考え方で設計をしてもよいだらうというふうに考えまして、さらに
0:31:11	最新の知見を考慮してという観点ですと、
0:31:18	特段系。
0:31:20	3.11 個新しい地震の情報が入るわけなんで。
0:31:27	茨城県で設定している最大の期間を適用するのが妥当であるというふうに考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:38	うん。
0:31:40	以上です。
0:31:42	規制庁のスゴウですありがとうございます。
0:31:45	特にあれですかねの試験研究炉とかの許可基準規則ですと、
0:31:53	Sクラスに属する施設は基本的に実用炉と同じように、基準津波設定するんですけれども、一方でSクラスに属する施設を有しないし、あの施設っていうのは、今その8ページにある通り、
0:32:08	過去の記録とか踏まえて最も大きい津波とするってなってるんで、そこはクラス、Sクラスの有無によって、ハザードの設定には差が出ると。
0:32:23	そういう理解をまずされたっていうような解釈を我々しているんですけどそういう理解でよろしいですかね。
0:32:33	日本原子力発電ムラカミです。その通りです。
0:32:37	規制庁の少しやっぱり
0:32:40	規制庁のスゴウ社の考えはわかりました。
0:32:44	一方固定なんですけど。
0:32:47	7ページの(1)とかにまだ影響評価してCクラス相当っていうふうに書いてあるんですが、
0:32:59	その廃棄物戦時中っていうか未収万円はSクラスないんで。
0:33:06	これをする何か必要性を感じないんですけれども、
0:33:11	なんかこれする必要でありますか。
0:33:26	日本原子力発電ムラカミです。ええと直接関係するわけではないですけれども、4町の方でリスク評価をするというところで実際やるものですので、エース参考に書いております。
0:33:44	規制庁のスゴウですすいません44条というのは、
0:33:48	うん。
0:33:51	配信方法です。日本上は地震ですよ。
0:33:57	地震のほうでは評価するんですけど、
0:34:02	津浪で
0:34:06	廃棄物が、
0:34:08	流出する。
0:34:10	っていうのは、
0:34:13	何か。
0:34:15	また耐震とは何か違った評価になるような
0:34:19	気がするんですけれども、
0:34:23	こちらの四条のその地震のほうで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:27	それをした結果としてCクラスなのかBクラスのかわりですけど、いずれにしてもCからBにしかかなり得ないと思ひまして、
0:34:37	それを踏まえてまた
0:34:39	それを踏まえて津波も同じ考えで家やられれば良いと思うんで、改めてその津波のほうで、この評価する必要性は、
0:34:50	ちょっとあまり感じられないんですが、
0:34:53	いかがでしょうか。
0:34:56	日本原子力発電の村上です。
0:34:59	スゴウ先ほども申しましたように、三坑、あの地震と津波と別の考え方で、そこは成り立っているというのは承知してますので、こちらは削除する方向で
0:35:13	以上です。
0:35:15	はい、規制庁のスゴウでそれと(2)も、これは何か茨城県の
0:35:21	津浪のL1 津波とL2 津波の何か説明を前半されてると思ひてあまりほとんどまじよでき、
0:35:34	いらぬ情報かなと思ひてるんで。
0:35:37	基本的には許可基準規則への適合性についてます。説明を
0:35:44	して欲しいって話なので、
0:35:47	必要な情報としては8ページのL3のところに書いてある甘さに許可基準規則への対応ということで考え方が書いてあるんで。
0:35:58	こういう話と、
0:36:00	それから7ページの(3)で津波が来たときにどういふふうに損傷を防止するか設計方針っていうのを書いてくれれば十分かなと思ひてるんですけど、
0:36:15	いかがですか。
0:36:21	日本原子力発電ムラカミです。
0:36:23	そういう理解をしていただけるんであればこちら削除しても、説明上は問題ないです。
0:36:30	以上です。規制庁のすべてのコサクです。
0:36:35	今日の資料としてはこれまでのヒアリングの中で、基準津波ってどう考えるのという話があったものでこういうものを書かれたっていうことは理解をしています。一方で、
0:36:49	他の事業の基準なんかを見、
0:36:53	そのうち、
0:36:56	数なり安重機器がある施設とそうでないものということではそもそもハザード設定の考え方っていうのは、基準体系としても違ひて、埋設できる要求され、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:11	テール解釈で書かれている内容というところと同等のものということ言うと、近隣の一行においては、L2 津波を設定されているということなので、同程度でありますよっていうことを
0:37:27	説明いただければ十分だと思って。
0:37:30	います。一方で、
0:37:35	何ていいですかね。前回の審査会合以降の検討なり、それを踏まえ、
0:37:42	その過程の中で、設計変更するというようなことについて説明をされてそれへの対応状況を説明するという方針からすると。
0:37:51	ルールにするっていうのは今回初めて提出言われるっていうことでよろしかったんでしたっけ。
0:38:02	日本原子力発電ムラカミですと審査会合の場でN2 っていうのは確かに初めてだと思います。
0:38:10	以上です。はい、規制庁不足。
0:38:13	プレスでそうだとすると、前回会合からの検討の中でという関係の中、L1 からL2 にしますというような
0:38:21	意味合いが多少入ってたほうがいいのかなというふうに思いまして、
0:38:26	そうすると、直接 7 ページの真ん中に書かれてるんですね、茨城県での提示なりというのを直接言うてもらう必要はないんですけど。
0:38:39	ファイルにとL2 っていうのがありましてということは必要になり、その中で、これまではこういう完売だったけど今回はこうするといった中で説明する必要があるものっていうのは何らか入ってたほうがいいんだろうなと思うんですけど、その観点から、
0:38:56	何が必要と思われるかを今ちょっと簡単にでも説明いただければと思うんですけど。
0:39:13	日本原子力発電ムラカミです。ちょっと今回資料の構成について、大きく説明の仕方違うよってというようなことを言われたので今国会答え方を
0:39:27	議論してますので少々待ってる。
0:39:29	アサヒ、セイコー、
0:39:59	日本原子力発電ムラカミです。お待たせしました。
0:40:05	前々回ぐらいのヒアリングのときに、
0:40:11	うん。
0:40:12	何時再行政機関等が設定した最大の津波に対して、安全機能が損なわれる恐れがないというような形で施設の考えますと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:26	いう方針で考えております。したがいまして、茨城県でL1 とLにそれぞれ考え方がございますけれども、今原価設定している最大のもののテクニックを設計の設計で考慮する津波としますという
0:40:43	考え方になってございます。以上です。
0:40:48	はい、古作です。
0:40:50	今回移行しますという方向性はそうだと思うんですけど、何でこれまで衣類ついていけたのかって言ったところを何らか言わないと
0:41:00	結構って意味合いが出てこないかなと思うんですけどそのあたりはどういうことなんでしょうか。
0:41:13	日本原子力発電ムラカミです。もともとレベル 1 と言ってた時にはMCクラス相当一般産業施設と同じでよいというふうな考え方でそうなる。
0:41:26	あと、茨城県はL1 の津波に対してハードウェア的に対策をとることになっていたので 1 と言ってましたけれども、今回最大の津波というのを考慮するといったときに、L2 まで考えるのが妥当だろうと。
0:41:44	いう形で考え方を変えました、そういう説明になると思います。
0:41:50	はい、規制庁コサクです。わかりました。その選んわかる程度、資料に書いておいていただければと思います。よろしくお願いします。
0:42:03	規制庁のスゴウです。それからですね。
0:42:06	11 ページの絵と廃棄施設の話なんですけど、
0:42:15	前回ですね、こちらについて、
0:42:19	一つ、そもそも東海第 2 棟の
0:42:23	共用とか、そういう話があって、
0:42:27	分析し、多分地下水の分析とかもあるんでそういう分析施設も含めてですね。
0:42:35	東海第 2 棟をの方に持ってってということで共用するって話とか、その東海第 2 側とかでの手続きのについても、
0:42:46	整理して示すようにって話があったと思うんですけど、
0:42:51	そういう点について、
0:42:54	全く記載がないんで。
0:42:56	その点は示していただきたいんですけどもよろしいでしょうか。
0:43:05	日本原子力発電の村上です。了解しました。
0:43:12	本当かな。
0:43:15	規制庁コサクですけど、ちょっと念のためですけど。
0:43:18	前回のヒアリングで言ったことが 11 ページで全然なくなっちゃった状況になっているっていうのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:24	あれですか。前に作っていたものをそのまま持ってきてしまっていて、前のヒアリングのことを入れ忘れたってということなんですか。
0:43:38	日本原子力発電ムラカミです。今回まとめた資料実施が系とこの後こういうふうなまず基本方針としてこれがありましたというだけで資料を作っていたのですかのそういうものが今抜け落ちた状態となっています。
0:43:55	先ほどご指摘のありましたらこういうことを、こういうストーリーで買っ語ってください。
0:44:02	というふうに合わせてと、そういった内容は、こちらの資料になってくると考えております。以上です。
0:44:09	規制庁の古作です。わかりましたの資料の3の記載方針がちょっとずれていたということで対応としては前回ヒアリングでお話したようなことをやるつもりで言って資料の記載補正を直した結果としては入ってくるってということですね。はい。ではあの資料を
0:44:28	入れて提示いただければと思います。よろしくお願いします。
0:44:37	規制庁のスゴウです。
0:44:40	ちょっと私から本日伝えたいコメントは以上なんですけれども、ほかにももしありましたらお願いします。
0:44:54	何か。
0:44:59	見込めると原子力発電ムラカミです。来速度が変わったことに対して、こういうふうな対応方針でやりますとか進行状況ですとかっていう説明の仕方について、各条文ごとに説明をしたほうがいいのか。
0:45:18	何ていうんでしょうか。この設計の対応はこれとこれとこれに対応しますっていうような説明のほうがいいのか、どちらを想定されてますでしょうか。規制庁コサクですけど、どちらでもなくてですね、今回は、そもそも
0:45:34	2年前にもなっている審査会合で中断をしたと。
0:45:38	いったところから、今年の夏に再開をしてくれっていう話があったものの、まだ準備ができていないということが明確になったということで、
0:45:51	こういう検討についてここまでこうします。年度内にこうしますので審査会合をこういうふうにしてくれ。
0:45:59	でして欲しいということをお願いいただければ十分なんです、決定その中で血糖状況というの内容として、いくつか紹介しなければってところがあるので、
0:46:13	骨格として検討している事項っていうのを基準との対応関係ということで、
0:46:19	紹介して欲しいと。
0:46:21	ということなので、網羅的に説明してもらわないでし、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:30	当自主的事項全部を拾い上げるって言う必要もなく、現状課題と思っている項目それとそれはそれは結局、基準との対応関係ってというのがメインになって中断した理由がそうだからそれがメインであってということです。なのであまりその、
0:46:48	書類としてですね、立派なものを作ってもら必要もんだ確定でポイントポイントを突いて10枚程度の整理いただければ十分ということです。
0:47:06	日本原子力発電ムラカミです。一番最初のほうにご指摘いただいた課題として残っているもの、こちら辺を重点に説明をするという形で了解をしました。この認識でよろしいですね。
0:47:22	以上です。
0:47:24	はい、項目としてはそれで結構です。繰り返しになりますけど、内容というよりは、結局は全体の進み状況ってということと、
0:47:35	ですので、やる会合やる羽目になってしまったのは、駆動用ですけど夏に再開をしてくれと言った上でできてなかったってことなので、そちらがどういう資料をつくったところで我々からそういう話はすることになると思うんですけど、こちら辺の認識ってというのは、
0:47:53	原電からも言っていた方がいいかなというふうに思ってます。よろしくをお願いします。
0:47:58	日本原子力発電ムラカミです。
0:48:01	了解しました。
0:48:06	規制庁のスゴウです他よろしいでしょうか。
0:48:13	申しよろしければ、一応すみません、ちょっと前回ヒアリング
0:48:21	コメントしたと思ってたのがいまいちあれだったんで、今回、今日のヒアリングで、
0:48:28	その資料作成にあたって、どういう方針でつくっていくかっていうのを振替でちょっと原電から説明してもらってもよろしいですか。
0:48:50	日本原子力発電ムラカミです。まず規則改正があって、それに対応するために経営とどういった設計変更が必要になったかの波に対応しなきゃいけないかって言うところを、
0:49:05	明らかにして、それぞれの設計の検討項目、それが現在どこまで進んでいるのかって言うことをまず説明して、そうです。
0:49:18	さらにkA等、
0:49:21	課題として挙げられてるものの中で、
0:49:25	規則変更ではなく系とまだ対応してない課題は何かっていうものも合わせて説明をしてその進行状況についても、片手と。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:38	さらに
0:49:42	機器最終的に
0:49:46	資料をちゃんと作り込んでこういう時期に資料をてこれ、この時期に審査会合を開いていただきたいっていう目安示すまさにその一番最初のときに、
0:50:05	ここまではできています。ここは終わってないけれども採取の方針として審議をしていた審査をしていただきたい部分についてどういうものがあるか、そのあと、どういった頻度で
0:50:18	審査会合ができるように資料準備を進めていくのかということ最後に述べると、こういった方針、
0:50:26	県の認識をしています。
0:50:29	以上です。以上です。
0:50:35	規制庁コサクです。1点ですけど、現状どこまでできているのかっていうのはあまり重きを置かなくて結構です。結局そのまだ等、
0:50:48	資料としてまとめる状況にまで至ってなかったということ認識したっていうだけですので、現時点がどうかはあまり関係なくてですね、審査会合2月と言っているときにそこまでできるか。
0:51:04	どのタイミングでの会合というイメージなのかっていうことがわかればいだけですので、そこら辺の取り組み状況として説明いただければ十分です。以上です。
0:51:15	日本原子力発電の村上です。あんまり詳しいことを語るつもりはないので評価しております。以上です。
0:51:25	規制庁のスゴウです。政党ちょっと細かいこと年年越しでやってますけど、目次についてもちょっと見直しをお願いしますっていうことと、
0:51:36	全体的に基準への対応として設計方針だとか、対応方針というのを記載するっていうことをお願いしますそれから津浪についてはもうちょっと
0:51:51	今の内容っていうよりも、
0:51:55	これまでなんている案だったのかとかでどうだったからL2にするっていう話とかも含めてですね、L2津波でやりますという事対策ですそれぞれメールに津波の対策をどうしますっていうのを示してもらって、
0:52:10	あとは前と廃棄施設の話ですね、そのてっ東海第2側との関係も含めて当語っていただければと思います。
0:52:20	以上ですが、
0:52:24	修正した資料の提出なんですけれども、
0:52:30	15日審査会合で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:33	我々幹部への説明とか、委員の説明は来週の水曜日ぐらいから始まりますんで。
0:52:41	THAI等ではあるんですけども、できればというか、月曜日 12 はちょっと出していただければと思いますが、
0:52:49	よろしいでしょうか。
0:53:04	日本原子力発電、
0:53:06	ムラカミで少々お待ちください。
0:53:15	はい。
0:53:52	日本原子力発電ムラカミです。申し訳ありませんが明日の午前中に提出時期ちょっと回答させていただくということではいかがでしょうか。
0:54:01	ちょっと目次から見直しなのでちょっと検討する時間をください。
0:54:09	当期
0:54:10	規制庁の総放射能を
0:54:13	セット版として出してもらうのは別に 8 日でなくていいんで。
0:54:18	我々そのちょっと上に説明するときには資料がないと。
0:54:22	ちょっと難しいんで。
0:54:24	セット場でなくてもいいんで、まずはちょっと 8 日中にちょっと一案ってきてるところまででも構わないんですけど。
0:54:35	出してもらいたいなと思ってますが、どうでしょうか。
0:54:50	ちょっと、
0:54:52	日本原子力発電ムラカミです。ドラフト版ということで、特に公開されるものではないという認識でよろしいでしょうか。規制庁の蘇武それを公開する予定ではないです。
0:55:09	我々が審査会合に向けていろいろ説明をするときに使用するということを考えてます。
0:55:18	日本原子力発電の中身です。そういうことであればまず作って早めに見ただいて、また方向性がずれてないかというのは確認していただいたほうがいいと思いますので、ドラフト版できた段階ですぐに送付させていただきます。
0:55:34	やっぱり企業かまでに
0:55:37	規制庁の蘇武です。はい。よろしく申し上げます。
0:55:41	それでは、ほか何かありますでしょうか。
0:55:50	よろしければ以上でヒアリングを終わりにしたいと思います。ありがとうございました。
0:55:56	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。